

東北風景街道協議会委員による現地視察結果

日時:平成22年10月13日(水)~14日(木)

場所:岩手県盛岡市~宮古市~北上市

今回の現地視察では、パートナーシップが活動の中で困っていることについてアドバイスをもらうべく、東北風景街道協議会委員にご同行頂き、日本風景街道『江戸の旅日記から感じる道』のルートについて、地域資源の視察およびパートナーシップ(『秋田岩手風景街道づくり協議会』)との意見交換会を行いました。

その後、『巢子の松街道』、『広瀬川せせらぎ緑道』について現地視察を行い委員の意見を頂きました。

1. 『江戸の旅日記から感じる道』

(1) 現地視察

視察においては、パートナーシップから盛岡市内の歴史的建物や、旧宮古街道と新宮古街道の分岐点にある供養碑や街道みちしるべ等の『砂溜(さだまり)古碑群』、閉伊川の溪流美のポイントである『蟹岡の滝』、閉伊川の道路改修に生涯をささげた『鞭牛和尚の史跡群』等の歴史的資産や地域資源の説明を受けました。



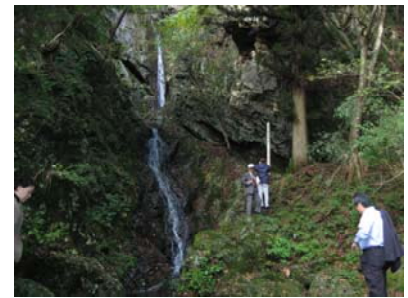
『砂溜古碑群』



『蟹岡の滝』



『鞭牛和尚の史跡群(13仏霊場)』



『鞭牛和尚の史跡群(白糸の滝)』

(2) 意見交換会

意見交換会では、パートナーシップの方から、今まで地域の人々が支えてきた鞭牛和尚の史跡やそれに関わる祭り等のイベントを地域の人々が協働してどのように支えていくべきかや、調査してデータベース化した地域資源をどうやって地域の活動と結びつけるか等の質問が出されました。それに対し、委員からは、風景街道のルートである国道106号は、現在、盛岡市と宮古市を結ぶ単なる交通のための道として利用されていることがほとんどだが、ルート近辺には『蟹岡の滝』や『鞭牛和尚の史跡群』等の名所が多く、それらをビューポイントとして誘導したり、道にストーリーを付加価値として加えて売り出したらどうか等の意見が出されました。



『意見交換会』

2. 『巣子の松街道』

『巣子の松街道』では、牧場入り口部から岩手山を望める景色が広がっていることから、空きスペースを利用してビューポイントを案内してはどうかという意見が出されました。



『岩手山を望むビューポイント』

3. 『広瀬川せせらぎ緑道』

『広瀬川せせらぎ緑道』では、パートナーシップから蔵などの昔の建物を利用したまちなか博物館の紹介や、「せせらぎ緑道」の説明を受けました。

その中で、この道は夜に営業している店が多いことから、日中にオープンカフェなどを企画して誘客できないかななどの意見が出されました。



『せせらぎ緑道』



『蔵を利用したまちなか博物館』

